

### 新型コロナウイルスの感染拡大により利用取消多数…そして臨時休館に。

2 月下旬、拡大の一途をたどる新型コロナウイルス。利用についてのお問合せやキャンセルのご連絡が多くなってきました。この間、利用者様にはマスクの着用、手洗い・うがいの徹底、風邪症状がある方は利用をご遠慮いただきました。また、感染リスクの高い主催事業の中止を決定。職員は、ご応募頂いた方や講師への連絡、周知、延期日程の調整に追われました。2 月 27 日、政府により春休みまで臨時休業を行うように小中高校に要請が行われたことを受けて、小学生による感染リスクがある「わんぱくルーム」を当面の間、閉所することにしました。

3 月、一向に減る様子を見せない感染拡大。主催事業などのイベントはほぼ全て中止および延期となりました。また、密閉空間に人が密集している観点から「学習室」を 3 月 4 日から閉室しました。諸室の利用はキャンセルが相次ぎ、サロンやロビーも人がいない閑散とした状態の日が続きました。

4 月 7 日に政府から発表された緊急事態宣言を受けて、4 月 8 日から 5 月 6 日まで図書館、公津の杜分館、公津の杜なかよしひろばを含めたもりんぴあ全館で臨時休館となりました。この間、開館中や月に 1 回の休館日ではできないような館内外の修繕を行ったり、開館した時のための準備を行いました。新しい絵画の設置や施設職員による壁紙の修繕、専門業者による床の修繕やこいのぼりの設置、庭園や駐車場の草木の手入れ、感染対策など多岐にわたります。準備を進めていたにもかかわらず、緊急事態宣言の延長を受け、臨時休館も 5 月 31 日まで延長されました。

そして、5 月 25 日の緊急事態宣言解除をうけて、6 月 1 日から会議室と工芸スタジオの貸出を再開いたしました。ただ、今まで通りの再開といかず、他のスタジオは閉鎖されたまま、再開された会議室でも三密を避けるための人数制限などが設けられました。ご利用者様にはご不便をおかけいたしました。ご理解、ご協力頂きました。

6 月 9 日にホール・ギャラリーを再開、6 月 19 日にスタジオ 2 を再開、7 月 6 日に学習室を再開しました。

利用制限の一部を見直し、9 月 14 日からスタジオ 1、キッチンスタジオを再開する予定です。まだまだ普段通りの利用という訳にはいきませんが引き続き、ご協力頂きます様お願い致します。



### 緊急事態宣言解除後、初のホール利用音楽イベントを実施！！！！



7 月 5 日(日)、多目的ホールにて「セタコンサート」が行われました。新型コロナウイルス感染拡大による休館明け、初めての音楽イベント開催となりました。

感染対策として、観覧者のみなさんには、入場前に健康観察を兼ねたイベント参加票の記入、アルコールによる手指消毒の徹底、マスクを必ず着用などに協力して頂きました。本来、最大 202 名収容可能な座席を、観席同士の間隔をあける為、50 名収容のレイアウトに変更、座席に着席不可の張り紙を施し、観客が密にならないようにしました。この日、演奏して下さったのは、「来館 100 万人記念式典」の際にもエレクトーンの演奏を披露した田中恵美子さんと三里塚コミュニティセンターの催物で指導・演奏している加瀬裕美子さんのお二人。田中さんはエレクトーン、加瀬さんはピアノの演奏によるアンサンブルとなりました。今回、感染拡大防止のため、演奏者のお二人にもマスクの

着用をお願いしましたが、前日の遅い時間まで、このマスクは呼吸がしにくく演奏が難しい、この透明のマスクだと曇ってしまい鍵盤が見えにくいなど、試行錯誤を繰り返して、当日使用した最善のマスクが決定しました。

この日、第一部では「すてきな Open Café」をテーマに「ローズ」「海の見える街」など、第 2 部では「TV 番組のあの曲シリーズ」をテーマに「情熱大陸」や「愛をこめて花束を」などを演奏しました。終了後、観客からは「開催してくれてありがとう」「こんな時期だから、音楽で癒されました」などの声が聞こえました。

### 異国の文化・歴史を身近に感じる展示

残念ながら延期となってしまったオリンピック・パラリンピック。成田市はアイルランドパラリンピックチームの事前キャンプ地となっています。そのアイルランドについて、歴史や文化、成田市との交流など様々な観点からご紹介するのが、この「アイルランド展」。アイルランド大使館協力のもと、日本におけるアイルランドの足跡をたどるパネル展示やアイルランド発祥の編み物「アランセーター」などが展示されました。



### もりんぴあ名画座が月 1 開催に



『もりんぴあ名画座』が今年度より月 1 回開催となりました。多目的ホールの大画面、高音質の音響で大迫力の映画を楽しむ「もりんぴあ名画座」をより多くの方に知ってもらい、映画を見ていただきたい。との思いから回数を増やし開催となりました。

コロナの影響で座席を 50 席に減らしての実施。6 月は「誰がために鐘は鳴る」、7 月は「お茶漬の味」、8 月は「父と暮せば」を上映しました。

## 図書館だより

### 本選びに迷ったら本の相談へ

図書館では、令和2年5月26日(火)から予約資料の受取りを再開し、6月4日(木)には貸出・返却サービス、7月1日(水)には閲覧席の利用など、段階的にサービスを再開してきました。残念ながら、隔週火曜日に開催していた「おはなしかい」は、まだお休みですが、図書館に来てくれたおともだちがワクワク楽しい気持ちになるように、壁面飾りに力を入れています。5月は、緑鮮やかな大きな木と小鳥たち、6月の梅雨時期にはあじさい。そして、8月からは大きなカメが魚たちと一緒に児童コーナーを泳いでいます。



また、短時間での本選びに役立つように、従来の展示コーナーやミニ展示に加え、課題に取り組む大学生のための「レポート作成術」や、夏の夜にぴったりな「怖い絵本」などのミニミニ展示も開催しています。「YA! 図書館おすすめ夏の1冊」展示では、夏休み中の中高生にぜひ読んで欲しい1冊を、名作や、映画やアニメの原作本など幅広いジャンルから司書が選んでおすすめしています。一生の宝物となる本との出会いがあるといいですね。どんな本を読もうか悩んだときは、お気軽に本の相談窓口へお寄りください。



### フィルムカメラの味わいを堪能

公津の杜コミュニティセンターでは、地元出身の若いアーティストに作品発表の場を提供し、地域の方々に知って頂く機会として、「若い芽の作品展」を実施しています。

今回は、成田市出身の写真家 kaen さんによる写真・インスタレーション展が行われました。

kaen さんが下見のため、会場を訪れた際、館内に子どもたちが多く遊んでいたのが目に留まり、子どもが自然に過ごせるような



開放的な空間をコンセプトの会場にしようと思われしました。展示された写真は全てkaenさんがフィルムカメラで日常の中から撮りためた作品で、額装を行ったり、そのまま張り付け



たりと様々。その他、kaenさんが海で拾い集めた品々や小物を多数ディスプレイし、平面写真だけでなく、写真以外のものをうまく組み合わせた展示により、枠にとらわれない、自由に独創的な空間を作り上げました。

## なかよしひろばだより

### \*「夏休みの製作」楽しみました

ひろばには毎月の製作を楽しみに訪れる親子もいます。7月中旬から8月いっぱい、いつもの製作に加えて「夏休み製作」も楽しみました。紙コップを使ったカエルやロケットはピョンとジャンプするのが面白く、きょうだいの上の子が作ったものを下の赤ちゃんが喜んで見ている姿も…。同じく紙コップでちょうちんおぼけも作りました。



お化け大好き子どもたちはペロンとのびるおぼけに大喜び。また、プラスチックの器を使ったおふねは実際に水に浮かぶので、家のお風呂で浮かべて遊んだと、ママ達からの報告がありました。以前のようにイベントはなかなかできませんが、



普段のひろばでも「親子で楽しめた」と好評でした。

### \*成田国際医療福祉大学の学生さんが実習で来ています

8月から実習のおねえさん、おにいさんがひろばに来て、子どもたちと遊んだり、パパママとお話したりしています。初めは恥ずかしそうにしている子どもたちも、仲良くなろうと一生懸命なおねえさん、おにいさんに心を開き、楽しく遊んでいます。中にはお別れしなくて帰りたい子もいるほどの人気です。ママパパも学生さんと話すのは新鮮なようで、子どもを遊ばせながら交流する機会になっています。



### おまけの1枚



今年の七夕インスタレーションは、吹き抜けにかかる無数の煌びやかな円。まるで星のように輝いており、夜になると照明からの光を反射させ、本当に天の川のようにも見えます。休館期間中に職員が手作業により作り上げ

ました。実はこの円、台紙にはとある企業さんがイベントの際に配っていた団扇を使っています。イベント終了後、「何かに使ってください」といただいた団扇はしばらく眠っていましたが、休館期間の作業中に発見され、再利用することになりました。光沢紙を張り付け、輝く星に生まれかわりました。

### 編集後記

娘(小学生)が急に「カブが上がりはじめた」と言い出しました。またコロナで色々中止になっているのに「今夜花火大会がある」とか、「今夜友達が遊びに来る」など親の知らないところで話が進んでいるなどと思ったら、「あつまれどうぶつ森」(ゲーム)での話でした。自分なりの島を作って楽しんでいました。どうせなら、現実世界でまちを作る「こどものまち」に参加してくれればよかったな… (K)

公津の杜コミュニティセンター  
(指定管理者 アクティオ株式会社)  
発行人: 田村 修 編集: 鹿嶋 聡明  
〒286-0048 千葉県成田市公津の杜4丁目8番地  
TEL: 0476-27-5252 FAX: 0476-27-5353  
E-mail: info-kozu@morinpiakozu.jp HP: http://morinpiakozu.jp/

もりんぴあ  
こうづ  
Morinpia Kozu